

令和3年度2学期始業式 校長より

生徒の皆さん、夏季休業中は、元気に過ごしていましたか。

夏季休業が終了して、今日から授業が始まります。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、夏季休業中も行動に制限があり、外出をしたり、友だちと遊んだりする時間を持つことができない、皆さんにとっては、「我慢の夏休み」だったのではないかと思います。

さて、本日は、この「コロナ感染症」についてのお話だけをさせていただきます。

神奈川県に緊急事態宣言が8月2日に発出されてからおよそ3週間が経過しましたが、新規感染者は2,000人を超える日が続いており、感染爆発の状況は依然として続いています。感染者の増加が激しいため、必要な医療が提供できない、救えるはずの命が救えない、いわゆる「医療崩壊」への懸念も高まってきているのが現状です。

「医療崩壊」というのは、新型コロナウイルス感染症の治療だけではなく、その他の病気やけがの治療も十分に行えなくなる状態です。例えば、皆さんや皆さんの大切な人が交通事故で大けがを負っても、搬送先の病院が見つからず命を落としてしまうということが起きるかもしれないのです。自分にも降りかかってくる危機的な状況であることを理解してください。

この感染爆発は、人流の増加に、感染力が非常に強いデルタ株が拍車をかけていることが原因とされています。デルタ株は、これまでの新型コロナウイルスとは全く違います。ウイルスの排出量は、従来株の1,200倍です。その感染力は従来株の2倍、インフルエンザの3倍とも言われています。学校の教育活動が再開されますが、皆さんは、こうした状況が継続していることを十分に理解して、今まで以上に感染防止対策を徹底してください。国立感染症研究所によると、変異株についても、個人の基本的な感染予防策としては、従来と同様に、「三つの密」の回避、マスクの着用、手洗い等が有効であり、それが推奨されています。教室の換気の徹底も必要な対策ですので、教室は常時換気するようにしてください。二酸化炭素の計測器を教室に設置しました。数値に気をつけながら換気の徹底をお願いいたします。

感染拡大防止のために、全ての県立高校で8月中は、朝の時差登校と短縮授業、9月からは分散登校、オンライン授業も始まります。また、部活動の活動時間や活動内容も制限していきます。もし、このまま感染拡大の状況が収まらない場合は、分散登校になるかもしれません。学校で感染が拡大してクラスターを発生させないよう、校内での感染防止対策を徹底することはもちろんのこと、通学時に公共交通機関を利用

する際はマスクの着用を徹底し、友達同士での会話を控えることなどを心がけて、感染の予防につとめてください。従来からお願いをしてきましたが、マスクを外して食事をする昼食時は、特に感染のリスクが高くなりますので、昼食時は会話をせずに黙食を徹底してください。学校の帰りに友達たちと食事等をするのは絶対に避けてください。デルタ株は感染力が強いため、自分がかかると周りの人にも感染を広げてしまう可能性が高いものです。放課後等も不要な外出を控えて、できる限りの感染防止対策を心がけましょう。

皆さんを守るために、学校としても、消毒の徹底をはじめ、感染防止対策を強化・徹底していきます。また、このコロナ禍において、様々な不安や悩みが生じるのではないかと思います。そのような時には、小さなことでも構いません、担任の先生や近くの先生に声をかけてください。学校は皆さんの力になります。

学校が始まっても、自由にふるまうことができないのは、とてもつらいことだと思います。しかし、医療崩壊を防ぎ、緊急事態宣言をできるだけ早く終えるためには、新規感染者を今より減らしていくことしかありません。感染力が非常に強いと言われているデルタ株ですので、現在の感染爆発を抑えるために、そして、日常を取り戻すためにも、ぜひ、このような状況を理解して行動するよう、皆さんの理解と協力をお願いします。瀬谷西高校生がこの難局を乗り切っていけるよう、力を合わせて頑張りましょう。

令和3年8月27日（金）

校長 小林幸宏